

当院での臨床研修について

2026.2.25作成

公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院
医師研修管理委員会・医師卒後教育センター

アクセス

医学研究所北野病院





創始者 田附政次郎氏

京都帝国大学医学部で膿胸の治療を受け治癒



京都大学における学術研究の助成、研究成果の普及を図り、
学術・文化の発展に寄与することを目的に寄付金を提供し、

- 1925年 財団法人田附興風会医学研究所 設立
- 1928年 研究事業遂行のための臨床医学研究用病院として大阪に北野病院設立
- 現在 685床のDPC対象急性期病院
- 臨床及び医学研究を行う





医学研究所北野病院は2025年、創立100年を迎えました。

100年の歴史



1925年 財団設立

2025年 100周年を迎える

決起集会の様子



● **病院機能** 地域医療支援病院、大阪府がん診療拠点病院、小児がん連携病院、大阪府小児中核病院、大阪府アレルギー疾患医療連携協力病院、大阪府外国人患者受入れ地域拠点医療機関、地域周産期母子医療センター、働きやすい病院評価・認証 など

● **医師数** 医師315名(臨床研修医32名 専攻医80名) ※2025年4月1日時点

● **許可病床数** 685床

● **診療科目** 33診療科

初期診療センター(救急科・初期診療科)、呼吸器センター(呼吸器内科・呼吸器外科)、消化器センター(消化器内科・消化器外科) 神経センター(脳神経内科・脳神経外科)、心臓センター(循環器内科・不整脈科・心臓血管外科)、腎臓内科、泌尿器科 糖尿病内分泌内科、血液内科、化学療法センター(腫瘍内科)、リウマチ膠原病内科、神経精神科、小児科、小児外科 産婦人科、乳腺外科、皮膚科、形成外科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、歯科口腔外科、緩和ケア科 リハビリテーション科、麻酔科、放射線科、病理診断科、感染症科、漏斗胸センター、健康管理センター

【症例数は豊富】
34の診療科と年間12,000台を越える
救急搬送台数

● **外来患者数** 1674.2名(全科1日平均:2024年度実績)

● **入院患者数** 204,572名(全科年間:2024年度実績)

● **平均在院日数** 9.6日(全科平均:2024年度実績)

● **分娩件数** 705件(2024年度実績)

● **救急医療** 三次(循環器内科、神経センター)・二次(その他)

■ 救急外来1日平均73.7名(2024年度実績)

■ 救急搬送台数 年間 11,623台(2024年度実績)

■ 心肺停止状態搬送 72名(2024年度延べ人数)

Kitano Vision

持続可能な質の高い医療サービスの実現に向けた次世代への変革

1. 質の高い医療サービスの提供による患者と地域に選ばれる病院づくり
2. 職員教育によるKitano Qualityの向上
3. 革新的な医学研究の推進と社会還元を通じた北野ブランドの醸成

理念

(パンフレットP.3)

1. 質の高い医療を実践し、信頼される病院をめざします
2. 病む人の立場に立った安心の得られる病院をめざします
3. 各自が医療人としての誇りをもって最善を尽くす病院をめざします



医学研究所併設の臨床病院として

Clinical Questionに対して基礎研究を行うための設備が充実
豊富な臨床症例に基づく臨床研究を数多く行っている

研究の一部

● 歯の再生医療

先天性無歯症に対して2024年9月より欠如歯が再生する“**歯生え薬**”の治験を開始。
2030年の国内承認を目指す。

● 鼓膜再生療法

当院で研究開発された世界初の**鼓膜再生療法**が2019年11月に保険適用。これに伴い、当院のみならず全国の病院・クリニックで単純な鼓膜穿孔に対し、低侵襲な再生療法が可能となった。

4つの研修プログラム

総合プログラム

外科系プログラム

小児科産婦人科プログラム

広域連携型プログラム

●全プログラム共通●

必須ローテーション診療科＋麻酔科1カ月＋集中治療部1カ月

＋

各プログラム必須診療科＋自由選択

総合プログラム

なし

自由選択期間：8カ月

外科系プログラム

消化器外科/呼吸器外科/整形外科

自由選択期間：5カ月

小児科産婦人科プログラム

小児科/産婦人科(合計5カ月)

自由選択期間：3カ月

広域連携型プログラム

なし

自由選択期間：8カ月

※但し、**東北地方の連携病院で6カ月の勤務**

ローテーション例 (1年目)

1年目に自由選択を回れるよう調整
(調整結果により希望に添えない場合あり)

NO	フロア/ム	氏名	~5/15[土]16~			~8/15[土]16~			~11/15[土]16~			~2/15[土]16~		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	内科系総合プログラム	研修医A	呼吸器内科	循環器内科	小児科	血液内科	救急科	消化器内科	脳神経内科	救急科	麻酔科			
2		研修医B	麻酔科	救急科	呼吸器内科	循環器内科	小児科	消化器外科	腎臓内科	脳神経内科	消化器内科			
3		研修医C	消化器内科	脳神経内科	救急科	皮膚科	小児科	循環器内科	呼吸器内科	麻酔科	救急科			
4	外科系総合	研修医D	脳神経内科	消化器内科	消化器外科	救急科	呼吸器内科	循環器内科	麻酔科	脳神経外科	麻酔科			
5		研修医E	救急科	消化器外科	消化器内科	脳神経内科	脳神経外科	麻酔科	呼吸器内科	循環器内科				
6		研修医F	消化器外科	救急科	循環器内科	呼吸器内科	麻酔科	産婦人科	麻酔科	消化器内科	脳神経内科			
7	小児・産婦	研修医G	麻酔科	救急科	脳神経内科	消化器内科	産婦人科	救急科	循環器内科	呼吸器内科				
8		研修医H	小児科	救急科	呼吸器内科	消化器内科	麻酔科	血液内科	麻酔科	脳神経内科	循環器内科			
9		研修医I	救急科	産婦人科	消化器内科	循環器内科	救急科	麻酔科	呼吸器内科	脳神経内科				
10	自由選択	研修医J	呼吸器内科	脳神経内科	救急科	消化器外科	消化器内科	循環器内科	脳神経外科	麻酔科				
11		研修医K	消化器内科	循環器内科	産婦人科	救急科	糖尿病内分泌内科	脳神経内科	呼吸器内科	麻酔科	救急科	麻酔科		
12		研修医L	循環器内科	消化器内科	麻酔科	小児科	呼吸器内科	脳神経内科	救急科	腎臓内科	救急科			
13	京大たすき	研修医M	脳神経内科	循環器内科	麻酔科	救急科	呼吸器内科	消化器内科	腎臓内科	消化器外科	救急科			
14		研修医N	麻酔科	救急科	麻酔科	呼吸器内科	脳神経内科	救急科	小児科	消化器外科	循環器内科	消化器内科		
15	神大たすき	研修医O	消化器内科	呼吸器内科	麻酔科	救急科	麻酔科	循環器内科	脳神経内科	救急科	泌尿器科	産婦人科		
16		研修医P	産婦人科	麻酔科	循環器内科	呼吸器内科	消化器外科	救急科	消化器内科	脳神経内科				
17	金沢医大たすき	研修医Q	呼吸器内科	消化器内科	麻酔科	小児科	麻酔科	脳神経内科	循環器内科	産婦人科	救急科	消化器外科		
18		研修医R	麻酔科	救急科	麻酔科	循環器内科	消化器内科	消化器外科	救急科	小児外科	脳神経内科	呼吸器内科		
19	た新平高き大	研修医S	救急科	小児科	消化器外科	脳神経内科	呼吸器内科	麻酔科	脳神経外科	消化器内科	循環器内科			
20	村上総合病院	研修医T	循環器内科	脳神経内科	救急科	消化器外科	救急科	消化器内科	呼吸器内科	麻酔科				
21		研修医U	脳神経内科	呼吸器内科	救急科	麻酔科	循環器内科	消化器内科	消化器外科	救急科				

内科系ローテ必須

救急科/麻酔科ローテ必須

消化器外科・小児・産婦科ローテ必須

自由選択枠

創る。



ローテーション例（2年目）

No.	プログラム	氏名	～5/15[5/16]～		～6/15[6/16]～		7月	8月	9月	～10/15[10/16]～		～11/15[11/16]～		～1/2[1/4]～		2024/3/21 時点	
			4月	5月	6月	7月				8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	内科系総合プログラム	研修医AA	救急科	腎臓内科		血液内科		緩和ケア科	ICU	糖尿病内分泌内科		リウマチ膠原病内科		精神科	地域医療	放射線科	
		研修医AB	血液内科		糖尿病内分泌内科		地域医療	精神科	リウマチ膠原病内科		腎臓内科		産婦人科	ICU	眼科	皮膚科	
		研修医AC	地域医療	血液内科		糖尿病内分泌内科		ICU	腎臓内科		リウマチ膠原病内科		小児科	産婦人科	放射線科	精神科	
4	外科系総合プログラム	研修医AD	救急科	地域医療	耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科	糖尿病内分泌内科	呼吸器外科	ICU	形成外科	リハビリテーション科	整形外科	精神科	小児科			
		研修医AE	ICU	精神科	小児外科	小児外科	小児外科	産婦人科	産婦人科	呼吸器外科	地域医療	小児科	小児科	整形外科			
		研修医AF	泌尿器科	形成外科	耳鼻咽喉科	ICU	放射線科	糖尿病内分泌内科	精神科	地域医療	整形外科	小児科	産婦人科	呼吸器外科			
7	小児科・産婦人科総合プログラム	研修医AG	精神科	ICU	小児科	リウマチ膠原病内科	地域医療	血液内科	放射線科	糖尿病内分泌内科	産婦人科	小児外科	小児科	小児科			
		研修医AH	産婦人科	ICU	麻酔科	地域医療	小児科	小児外科	整形外科	精神科	救急科	放射線科	産婦人科	産婦人科			
		研修医AI	ICU	救急科	放射線科	小児科	産婦人科	地域医療	小児外科	血液内科	精神科	糖尿病内分泌内科	小児科	小児科			
10	自由選択プログラム	研修医AJ	糖尿病内分泌内科	リウマチ膠原病内科	ICU	血液内科	腎臓内科	放射線科	病理診断科	臨床検査部	小児科	地域医療	精神科	緩和ケア科			
		研修医AK	リウマチ膠原病内科	糖尿病内分泌内科	精神科	放射線科	地域医療	耳鼻咽喉科	血液内科	小児科	皮膚科	消化器外科	ICU	眼科			
		研修医AL	糖尿病内分泌内科	救急科	腎臓内科	精神科	形成外科	皮膚科	地域医療	眼科	ICU	小児科	乳腺外科	小児外科			
13	東大B	研修医AM	消化器内科	産婦人科	小児科	消化器内科	消化器内科	精神科	脳神経内科	放射線科	放射線科	皮膚科	緩和ケア科	地域医療			
14	新潟大	研修医AN	腎臓内科	小児科		整形外科			救急科		循環器内科	脳神経内科					

厚労省必須

北野プログラム必須

各プログラム必須

自由選択

1年目研修医

出身校	人数
京都	3名
奈良県立医科	3名
金沢医科	2名
東北医科薬科	1名
東邦	1名
三重	1名
滋賀医科	1名
関西医科	1名
大阪医科薬科	1名
大阪公立	1名
神戸	1名
岡山	1名
広島	1名
山口	1名
【合計】	19名



内科系総合プログラム	外科系総合プログラム	小児科 産婦人科 総合プログラム	自由選択プログラム	京大 たすき	神大 たすき	鳥大 たすき	金沢医大 たすき	新潟大 たすき	村上総合 たすき
3名	3名	3名	2名	2名	2名	0名	2名	1名	1名

当院プログラム11名+1年目たすき8名

2年目研修医

出身校	人数
京都	9名
金沢医科	3名
徳島	2名
奈良県立医科	2名
関西医科	2名
福岡	1名
神戸	1名
香川	1名
東海	1名
【合計】	21名



内科系総合プログラム	外科系総合プログラム	小児科産婦人科総合プログラム	自由選択プログラム	京大たすき	神大たすき	鳥大たすき	金沢医大たすき	新潟大たすき	村上総合たすき
3名	3名	3名	3名	3名	2名	0名	2名	1名	2名

当院プログラム12+1年目たすき9名／2年目たすき1名

入職前オリエンテーション (入職前／3月最終週に実施)

～座学～

- 保険診療
- 医療法規
- 医療安全
- 感染制御対策
- 診療録・診断書・紹介状等の
文書の書き方 等

～実習～

- 手洗い・衛生管理
- 除細動器の取扱い
- 電子カルテ操作
- 採血
- 血液ガス採取 等



救急講義

全科の専門医による救急に関連した講義

内科CC/CPC/予演会

- 内科各科が毎週、輪番制で担当
- CPC: 主治医による症例呈示、輪番制で初期研修医が討議者として症例の考察呈示、病理医による病理所見の呈示を行う
- 学会前には予演会の機会を設け、指導医より多面的な角度からフィードバックをし、本番に臨む



昼レクチャー

- 内科系・外科系・小児科・産婦人科・精神科の各診療科が毎週輪番制で担当

縫合実習

消化器外科による指導にて実施



豊富な教育イベント

集中研修

- 実習をメインに1日集約で実施
- 内容は臨床研修医が主体的に計画



座学 実習

Active learningへ

フィジカルアセスメント

- 腹診
- シーネ固定
- 肘内障整復
- POCUS
- 心嚢穿刺
- 胸腔穿刺
- 腹部エコー
- ハイフローセラピー
- NPPV
- グラム染色 など



(パンフレットP.5)



臨床研修修了式（2024年度）



臨床研修修了後の進路（直近3年）

2023年度修了者(2021年卒)	人数(13名)	基幹施設	
内科専門研修プログラム	4名	当院2名	他院2名
小児科専門研修プログラム	3名	当院3名	
外科専門研修プログラム	1名		他院1名
脳神経外科専門研修プログラム	1名	当院1名	
産婦人科専門研修プログラム	1名	当院1名	
整形外科専門研修プログラム	1名		他院1名
麻酔科専門研修プログラム	1名		他院1名
放射線科専門研修プログラム	1名		他院1名

2024年度修了者(2022年卒)	人数(12名)	基幹施設	
内科専門研修プログラム	6名	当院4名	他院2名
小児科専門研修プログラム	2名	当院2名	
外科専門研修プログラム	1名		他院1名
産婦人科専門研修プログラム	1名	当院1名	
耳鼻咽喉科専門研修プログラム	1名		他院1名
形成外科専門研修プログラム	1名		他院1名

臨床研修修了後の進路（直近3年）

2025年度修了者(2023年卒)	人数(12名)	基幹施設	
内科専門研修プログラム	6名	当院5名	他院1名
小児科専門研修プログラム	1名	当院1名	
外科専門研修プログラム	2名		他院2名
脳神経外科専門研修プログラム	1名	当院1名	
産婦人科専門研修プログラム	2名	当院1名	他院1名

当院での後期研修

【医学研究所北野病院 基幹型専門研修プログラム】

・内科専門研修プログラム

(循環器内科/呼吸器内科/消化器内科/脳神経内科/腎臓内科
血液内科/リウマチ膠原病内科/糖尿病内分泌内科/腫瘍内科)

・小児科専門研修プログラム

・産婦人科専門研修プログラム

・麻酔科専門研修プログラム

・脳神経外科専門研修プログラム

・救急科専門研修プログラム

・耳鼻咽喉科専門研修プログラム

・形成外科専門研修プログラム

臨床研修医への院外研修補助

- ALS (advanced life support: ICLSやACLSなど)
二次救命措置: 高度な心肺蘇生法
- 緩和ケア研修会

- PALS (Pediatric Advanced Life Support)
小児の心肺蘇生法
- NRP (Neonatal Resuscitation Program)
- 新生児の蘇生プログラム
- ISLS (Immediate Stroke Life Support)
脳卒中の初療
- JATEC (Japan Advanced Trauma Evaluation and Care)
外傷診療研修コース

- 受講費・テキスト代・交通費の補助(全員)
- 受講費・テキスト代・交通費の補助(受講希望者のみ)

【事前】**適性検査**(Web)

【当日】**筆記**50問(60分) + **面接**

筆記 国試 + α (一部専門医レベルも) 公衆衛生は含まず

対策: 過去問 / QB / YN

面接 第1希望のプログラム毎に実施

オーソドックスな質問対応のみでOK

(参考) 面接官: 学生... 3:2 (総合) 4:3 (外科) 4:3 (小児産婦) 3:2 (広域連携型)

※会場都合により受験者数に制限を設ける場合あり

※面接官: 学生の割合は変動する可能性あり



【基本給】

(1年目)263,350円 /月 各種手当は別途支給

(2年目)305,580円 /月 各種手当は別途支給

【賞 与】 規程により欠勤がある場合は控除あり

(1年目) 年間:270,000円(夏季:70,000円、年末:200,000円)

(2年目) 年間:350,000円(夏季:100,000円、年末:250,000円)

【住宅手当】

(1年目2年目共通)月額25,000円 (※自分名義の賃貸契約に限る)

【宿日直手当】

(1年目2年目共通)月5回程度:70,000円前後(4月・5月の見習い期間中も支給)

【超過勤務手当】

指導医の指示により業務を行った実績に準じて

【通勤手当】

月額上限50,000円(病院から徒歩で半径2キロ以上の距離に居住の場合)

【基本勤務時間】

平日:8:45~17:25 ※フレックスタイム制を導入

【宿日直勤務】

月5回程度 (※但し、4月・5月は見習い当直期間)

【休日休暇】

休日:土曜・日曜・祝日・開院記念日(6月中に1日)・年末年始(6日)

休暇:年次有給休暇(初年度10日、次年度~20日付与)・夏季休暇(6日)

【社会保険】

健康保険・厚生年金保険・雇用保険・労災保険

【福利厚生】

院内診療費補助制度(保険診療分100%)

学会・研究会の交通費・宿泊費補助(個人予算5万円/年まで)

【宿舎・住宅】

なし(※但し、業務提携している大手不動産会社通じて物件を紹介)

人の和で、未来を創る。



～個別見学・マッチング選考試験のご参加お待ちしております～

【問い合わせ先】

医師卒後教育センター 臨床研修医採用担当者

Mail:sotsugo@kitano-hp.or.jp tel:06-6131-2923(直通)